(一財) 日本建設情報総合センター

「入札情報サービス(統合 PPI)」について

http://www.i-ppi.jp/

1. 概要

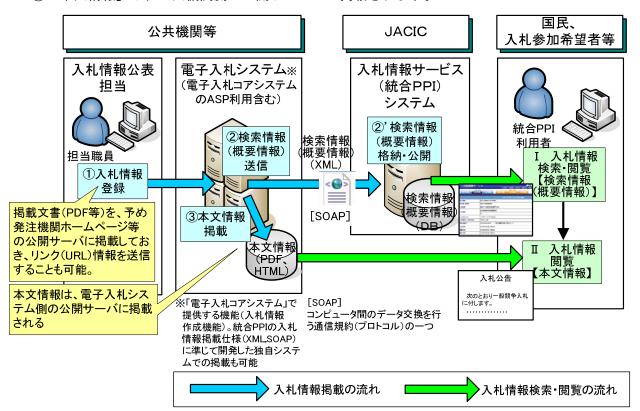
- ・「入札情報サービス」は、公共機関等が発注する工事・業務の発注見通し、入札公告、 入札経過(入札結果)などの入札情報を、インターネット上で一元的に公表、検索を 可能とする WEB サイトです。
- ・「入札情報サービス (統合 PPI)」は、国土交通省などの国の機関や地方自治体等、複数の公共機関にご利用いただいている公共事業分野最大の「入札情報サービス」です。
- ・複数の発注機関の入札情報を一度に検索可能であり、<u>全国区の建設業者・コンサルタント</u>はもとより、掲載している自治体管内の<u>地元業者</u>や関連業者が毎日、アクセスしています。<u>毎日、2万件以上のアクセス</u>があります。

【入札情報サービス(統合 PPI) 検索イメージ】



2. 入札情報の掲載、利用の流れ

- (1)入札情報掲載の流れ
- ①公共機関等の入札情報公表担当者は、電子入札コアシステム入札情報作成機能^{※1}等を使用して、次の情報を入力・登録します。
 - ・検索情報 (概要情報): 入札情報の検索や概要表示に必要なデータ項目 (工事名称、工事場所、入札契約方式、工事種別・業種、公告日時等)
 - ・本文情報:入札公告本文、入札調書本文など**2
 - ※1 電子入札システムで登録する案件情報や開札結果など、すでに登録されているデータを活用し、 職員の作業手間を最小限にしています。
 - ※2 「発注見通し」の場合は、検索情報(概要情報)のみで公開・表示が可能です。本文情報の作成・リンク設定は不要です。
- ②「検索情報(概要情報)」は、統合 PPI のサーバに送信されます。
- ③「本文情報」は、公共機関側の公開サーバ上に掲載されます。



- (2) 入札情報検索・閲覧の流れ
 - I 統合 PPI 利用者(国民、入札参加希望者等)は、統合 PPI 上で検索を行い、検索結果の中から関心のある発注案件の「検索情報(概要情報)」を閲覧します。
- Ⅱ 「検索情報 (概要情報)」にリンクされた入札公告等の「本文情報」をクリックする ことで、公共機関側で公開している本文情報が閲覧できます (利用者側は、本文情 報がどこで公開されているかを意識する必要はありません)。

3. 費用について

| 基本料金 | | | | |
|-----------------|-----|-------------|---|--|
| 入札情報登録 の利用料金 | 毎年度 | 別紙料金表 参照 | ・入札情報サービス(統合 PPI) に入 札情報を登録し、入札情報提供を行 う際の年間利用料金です。 ・年間発注件数の区分に応じて設定さ れています。 | |

| 各種作業費用 | | | | |
|---------------|--------------------------|-------|--|--|
| 初期設定費用 | サービス利用開始時のみ | お見積もり | ・発注機関情報・工種(コード含)の設定・登録に要する費用です。 ・また、公共機関側で「電子入札コアシステム入札情報作成機能」等を導入・設定していただく必要があります。 | |
| マスタ(コード) 更新費用 | 事務所、工種 等の更新が必 要な場合 | お見積もり | ・発注機関情報・工種(コード含)の更新に要する費用です。 ・公共機関側の「電子入札コアシステム入札情報作成機能」等で、事務所コードや工種コードの変更が生じた際に、統合 PPI 側でも設定を変更する必要があります。 | |
| その他作業に要する費用 | ご希望される 作業がある場 合のみ | お見積もり | ・公共機関個別の運用状況報告や打合せ協議、データ集計などに対応する場合 の費用です。 | |